

【子どもの居場所】 放課後子供教室・地域生涯学習事業の取組

教育部社会教育課

新・放課後子ども総合プランの考え方

平成26年7月に策定した「放課後子ども総合プラン」により、①小1の壁の打破、②次代を担う人材の育成、の2つの課題への取組として、「放課後対策の総合的な推進」が掲げられた。更なる共働き家庭の児童数の増加が見込まれ、継続的な整備等が必要。

子どもが小学校に入学するとこれまで勤めてきた仕事を辞めざるを得ない状況（いわゆる「小1の壁」）を打破する必要

共働き家庭などの児童に限らず、全ての児童が多様な体験・活動を行うことができるようにする必要

放課後対策の総合的な推進

放課後児童クラブの拡充

- 令和3年度末までに約25万人分、令和5年度末までに約30万人分を整備
- 新たに開設する放課後児童クラブの約80%を小学校内で実施
- 子どもの自主性、社会性等の向上

放課後子供教室の拡充

- 全ての児童を対象とした学習支援・多様なプログラムの実施
- 大学生、企業OB、民間教育事業者、文化・芸術団体等の様々な人材の参画促進

一体型を中心とした放課後児童クラブ及び放課後子供教室の計画的な整備

「次世代育成支援対策推進法に基づく西東京市行動計画実施計画」に基づく取組

放課後子ども総合プランに基づき、全ての就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動ができる体制の整備を計画的に進め、子育て支援環境のさらなる充実を図ることを目的として策定。

- (1) 一体型又は連携型の放課後児童クラブ（学童クラブ）及び放課後子供教室の令和元年度に達成されるべき目標事業量
⇒令和元年度までに一体型7箇所、連携型2箇所（合計9箇所）の整備を目指す。

- (2) 放課後子供教室の令和元年度までの整備計画と整備状況

区 分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
整備計画	一体型開始数	0	+2	+1	+2	+2
	連携型開始数	0	+1	+1	0	0
	⇒実施数（計画）	0	3	5	7	9
整備状況	一体型開始数	0	+2	+2	+1	0
	連携型開始数	0	+1	0	+1 ^{※1}	+1
	⇒実施数（実績）	0	3	5	7	8

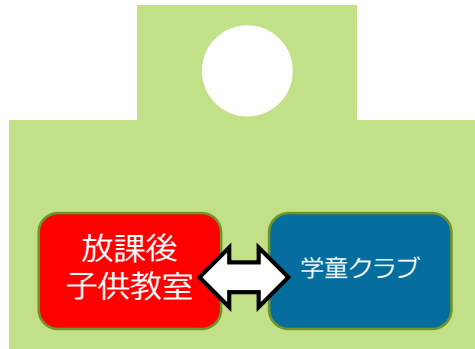
※1 中原小は平成30年10月から連携型として開始したが、平成31年4月から一体型を実施

※2 実施数（実績）は、登録制により放課後子供教室事業を実施している学校のみ計上

西東京市の学童クラブと放課後子供教室との連携状況（令和元年12月末時点）

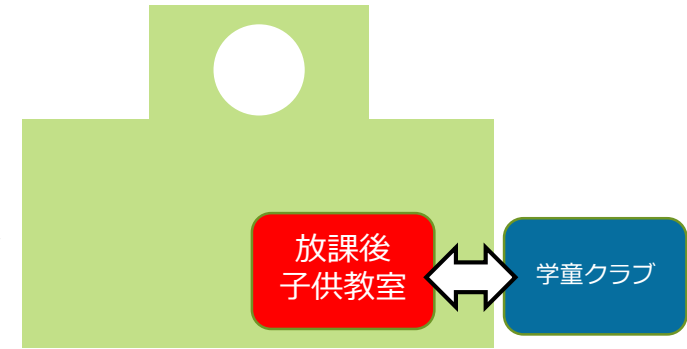
<一体型>

同一の小学校内等の活動場所において、放課後子供教室開催時に共通のプログラムに参加できる。



<連携型>

学童クラブと放課後子供教室の活動場所の少なくとも一方が小学校内等以外の場所にあつて、放課後子供教室が実施する共通のプログラムに、学童クラブの児童が参加する。



小学校	主な学童クラブ	開始時期
住吉	住吉	H28.10
東	東	H29. 1
保谷第二	保谷柳沢第二	H29.10
けやき	けやき	H29.10
谷戸第二	谷戸第二	H30.10
中原	中原	H31. 4

小学校	主な学童クラブ	開始時期
芝久保	北芝久保（芝久保地区会館内）	H28. 9
保谷第二	保谷柳沢（保谷柳沢児童館内）	H29.10
けやき	けやき第二（西原北児童館内）	H29.10
谷戸第二	谷戸（単独設置） 北原（北原児童館内）	H30.10
中原	ひばりが丘第一 ひばりが丘第二 （ひばりが丘児童センター内）	H30.10
柳沢	田無柳沢 （田無柳沢児童センター内）	R 1. 9

※ 太字は、一体型のみ／連携型のみ放課後子供教室実施校。

※ 双方の表に名前のある実施校は、当該校の児童が通う学童クラブの設置場所が学校内と学校外にあるもの。

令和元年度 放課後子供教室に関する取組状況

- 1) 「放課後サポーター」の募集・マッチング（4月～6月）
- 2) 学校施設開放運営協議会会長・管理者合同会議の実施（6・10・2月予定）
- 3) 放課後子供教室関係者向け救急救命講習（7月）
- 4) 児童青少年課が実施する保谷小学校のサマー子ども教室（一般児童向け）との連携（8月）
- 5) 柳沢小学校で学童クラブとの連携開始（9月）
- 6) 放課後子供教室関係者向け研修会の実施（10・2月予定）
- 7) 出前児童館を活用した学習活動の機会提供事業の実施（2・3月予定）
- 8) 学習活動の機会提供事業の開始及び学童クラブとの連携開始に向けた調整

放課後子供教室における学習活動の機会提供事業等の実施状況

※事前登録不要の「遊び場開放（一旦帰宅して来校）」は、全小学校で実施。

校名 事業	田無	保谷	保谷 第一	保谷 第二	谷戸	東伏見	中原	向台	碧山	芝久保	栄	谷戸 第二	東	柳沢	上向台	本町	住吉	げやき
自由 遊び		○	○	○	○	○		○	○			○	○	○			○	
学習活 動の機 会提供	△ ※2 ※3	△ ※2 サマー 子ども 教室	● ※1	○		○	○	○		○	● ※1	○	○				○	○
学童 クラブ 連携				○			○			○		○	○	● ※1			○	○

※1…「●」は令和元年度から開始したもの

※2…「△」は令和元年度に単発で実施（児童青少年課との連携）

※3…令和元年度中に実施予定

令和元年度 放課後子供教室における新たな取組

田無小学校

- ・学習活動の機会提供事業（単発）の実施予定（児童青少年課連携事業）

保谷小学校

- ・サマー子ども教室の実施（児童青少年課連携事業）

保谷第一小学校

- ・学習活動の機会提供事業開始（登録不要）

中原小学校

- ・学習活動の機会提供事業の拡充（メニューの拡充・夏休み中の実施）

向台小学校

- ・ランチルーム等を使用した学習スペース

芝久保小学校

- ・学習活動の機会提供事業の対象年齢を一部拡大（3年生まで⇒4年生まで）

栄小学校

- ・学習活動の機会提供事業開始（登録不要）

谷戸第二小学校

- ・学習活動の機会提供事業の拡充（メニュー拡充（土日実施のスポーツ））

柳沢小学校

- ・学童クラブ連携開始

住吉小学校

- ・学習機会の提供事業の拡充（メニューの拡充）

けやき小学校

- ・4月から1年生を対象として実施、夏休み中の宿題教室実施

令和元年度 放課後子供教室 学習活動の機会提供事業の主な内容

学校名	主な内容
保谷第一小学校	野球教室、サッカー教室、バスケットボール教室ほか
保谷第二小学校	自由学習、英語教室、ダンス教室、アート教室、考える力ぐんぐん教室ほか
東伏見小学校	自由学習、読み聞かせ、スポーツ教室、大道芸教室、折り紙教室ほか
中原小学校	バレーボール教室、プログラミング教室（夏期休暇中）
向台小学校	からだをうごかそう（スポーツスタッキング、アルティメットほか）
芝久保小学校	英会話教室、音楽教室、工作教室ほか
栄小学校	スラックライン教室
谷戸第二小学校	英語教室、すばなし、サッカー教室、バドミントン教室、剣道教室、野球教室
東小学校	工作教室、英語教室、バドミントン教室ほか
住吉小学校	手話教室、ヨガダンス教室、パステルアート教室ほか
けやき小学校	自由学習、おはなし会、ヨガ教室、英語で遊ぼう、習字教室、よさこいソーラン

令和元年度 放課後子供教室の参加登録人数（令和元年12月末現在）

（単位 人）

実施校	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計
保谷第二小	55	63	44	41	25	12	240
東伏見小	47	41	47	31	11	5	182
中原小	-	-	19	11	10	5	45
向台小	46	60	32	44	30	4	216
芝久保小	40	54	27	12	-	-	133
谷戸第二小	48	42	54	47	30	6	227
東小	64	61	95	50	32	22	324
柳沢小	40	45	45	41	34	15	220
住吉小	51	45	50	30	14	8	198
けやき小	55	67	47	28	10	1	208
合 計	446	478	460	335	196	78	1,993

※中原小は3年生以上を、芝久保小は4年生までを対象として実施。

地域生涯学習事業について

□ 趣旨

学校週五日制を踏まえ、児童・生徒の健全育成及び地域住民の生涯学習活動の展開を促進するために、地域の人材を活用し、地域の活力を集結するため。（実施要綱第2）

□ 実施時間

放課後以外に、主に土曜日・日曜日

□ 対象者

小学校を拠点とした地域教育力向上の事業として実施しており、事業参加者に児童のほか青少年・成人を含む。

□ 令和元年度の事業計画

種別	主な計画事業
文科系	陶芸教室、フラワーアレンジメント教室、親子料理教室、手芸教室、対話による美術鑑賞、エコクラフト教室、園芸教室、将棋教室、ドラム体験、草木染 ほか
スポーツ系	走り方教室、Tボール教室、スケート教室、クライミング、ダンス、バドミントン、ソフトバレーボール教室、ソフトラクロス教室、リトミック ほか
学習系	化学実験あそび、防災教室、手話教室
その他	野外映画会、人形劇、映画鑑賞会、音楽鑑賞会 ほか